

# 森あやこ ニュース

Ayako Mori News

発行: 福岡市議会議員 森あやこ



[p2] 須崎公園の請願は否決! 学校給食費の無償化を求める意見書は可決! / [p3] カジノ誘致は許されない!

## 地球上に放出されたごみは、 巡りめぐって私たちの口に 戻ってきます!

近年、マイクロプラスチックが人の肺や胎盤、新生児の胎便などから見つかっています。人の小腸培養組織を用いた実験で、マイクロプラスチックは血管とリンパ管に侵入したと2020年に日本の研究チームは報告し、オランダの研究チームは今年3月に、人の血液中からも発見した、と学術誌に掲載しました。大気・水質・土壌すべての環境が清らかなことがいのちと健康にとって重要です。まさにワンヘルスです。



## 環境等に配慮した グリーンな商品や サービスの購入をすること ⇒エシカル(倫理的な)消費

市民にはまだ浸透していない言葉ですが、自治体は「グリーン購入ガイドライン」を策定してエシカル消費に取り組んでいます。また、企業も地球環境や労働や福祉などの社会的なことに配慮・貢献したサービスや商品の開発に取り組むところも増えてきました。



← 録画のページです。

※6月議会では「ごみ減量の取り組みと福岡市グリーン購入ガイドラインについて」一般質問(17日)を行いました。議会の様子は録画や議事録で確認できます。

## 生きものにとって、 地球にとっての大問題!!

1960年代から1973年までが、高度成長期と言われます。1970年代になって、科学の進歩に伴い地球の大気のしくみについて理解が進み、地球温暖化が深刻な問題として、科学者の間でも注目され、1992年5月「気候変動枠組条約」が、国連総会で採択され、同年6月「地球サミット」で署名が開始され、94年3月に発効されています。この半世紀の間に様々なことが議論されてきましたが、深刻さは増しています。

地球の46億年もの長い歴史からすると、ほんの一瞬でしかない人類。その時代にとっては必要な開発もあったと思いますが、物質の豊かさと引き換えに、環境ホルモンやダイオキシンの問題を起こし、地球は気候危機、生きものにとっては健康被害…。

## 私たち一人ひとりがいのちのことを 考えたグリーン購入を!

製造する過程から廃棄までの、環境負荷はどうか、いのちと健康を蝕まないものを購入する意識を高めて、みなさんも今日からできることを一つでも増やしてくださいね!

生活って政治! 「住んでるまちを 住み続けられるまちに」市民とともに

「暮らしのための議会」を実現するため、皆様のご意見や思いを聞かせてください。

事務所 ☎ 092-662-5077

〒813-0044 福岡市東区千早5-17-18 TKビル2号館1階  
FAX.092-662-5097



森あやこ 公式ブログ

<http://ayako966.blog.fc2.com/>

— このニュースは、議員活動の一環として、税金から賄われる「政務活動費」を用い発行しています —